

多感覚コミュニケーションのケア技術

「ユマニチュード」 の人間観

Yves GINESTE
イヴ・ジネスト先生

こころ塾 2018 公開講演会

2019年3月23日(土) 14:00~17:00 (開場 13:30~)

目を見る、語りかける、触れるというさまざまな感覚を駆使するケアの技法「ユマニチュード」。フランスで生まれたこのケアの名称には、人間らしさを取り戻す、という意味が込められています。ユマニチュードの創始者であるイヴ・ジネスト先生をお招きし、このケア技術がどのような人間観に基づいて考案され、介護やケアの現場で活かされるようになったのか、この技法の根底にある考えかたについて、お話していただきます。(講演では逐語通訳がつかます。)

講師: **イヴ・ジネスト 先生**

Yves Gineste

ジネスト・マレスコッティ研究所・所長
京都大学こころの未来研究センター・特任教授

略歴: 1976年 仏・Toulouse 大学卒業(科学学部体育教育学先攻)、フランス文部省・病院職員教育担当教員を経て、2000年~ジネスト・マレスコッティ研究所代表。「人(human)とは何か」という哲学と、知覚・感情・言語に基づく包括的コミュニケーションを軸としたケア技術「ユマニチュード」を考案、確立させる。2011年~ポルトガル・Coimbra 大学看護学部客員教員、2014年~ジネスト・マレスコッティ研究所日本支部設立、静岡大学客員教授、2017年7月~京都大学こころの未来研究センター特任教授。

【プログラム】

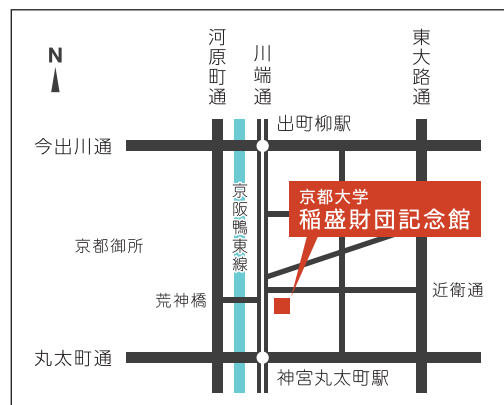
14:00~14:40 ユマニチュードのケア: 4つの柱・5つのステップ

14:50~15:40 ユマニチュードの人間観 1: 私たちが権利を失うとき

15:50~17:00 ユマニチュードの人間観 2: ケアする人とは何か

(フランス語通訳: 高野勢子)

主催: 京都大学こころの未来研究センター



京都大学稲盛財団記念館3階大会議室

京都市左京区吉田下阿達町46(荒神橋東詰)

◎市バス: 205系統、4系統で「荒神口」下車、徒歩5分

◎京阪: 「神宮丸太町」より川端通北へ徒歩5分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

対象: どなたでもご参加いただけます。

定員: 120名(申込による先着順)

参加費: 無料

■ 申込方法

E-mail でお申込ください。

件名に「こころ塾 2018 公開講演会 申込み」と明記し、必要事項をご記入の上、ご送付ください。

■ 必要事項

- ① 氏名(ふりがな)
- ② 所属・職名
- ③ 返信用ご連絡先(メールアドレス)

■ 申込先/連絡先

京都大学 こころの未来研究センター
リエゾンオフィス(平日9時~16時)



MAIL: kokoro-m@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
TEL: 075-753-9681



京都大学 KOKORO RESEARCH CENTER KYOTO UNIVERSITY
こころの未来研究センター